

1人1台タブレットP Cを活用した新たな学びの実現に向けて

Global and Innovation Gateway for All

高知市G I G Aスクール構想の推進

高知市教育委員会では、児童生徒がいつでもどこでもインターネットにつなぎ、調べ・学び・考え・対話する知的な活動を行うことをねらいとして、1人1台タブレットP Cを整備するなど、学校におけるI C Tを活用した新たな学びのスタイルが実現できるよう取組をすすめます。

I C Tを活用した新たな学びのイメージ

教え合い学び合う協働学習の推進

1人1台タブレットP Cでクラウド上にある学習支援ツールなどを活用しグループや学級全体での発表や話し合い、意見交換など互いの考えを共有します。プレゼンテーション資料を作り発表し合うなど対話的な学習を進めます。



探究的な学習や個別学習の充実

1人1台タブレットP Cでウェブを検索し、それぞれの課題に応じた調べ学習をしたり、カメラで記録したりするなど様々な学習の場面で活用します。また、デジタルドリルなどを使い、一人一人の学習の定着度に応じた課題に取り組みます。



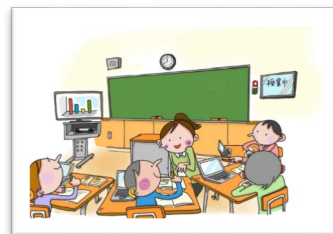
他者とつながる遠隔学習の充実

1人1台タブレットP Cで離れた場所とのウェブ会議を行い、交流学习を行うなど、距離を超えた遠隔学習の充実を図ります。学校内でのリモート集会や他の学級・教室、他校等との接続で様々な学習形態が生まれます。



多様な教育的ニーズに対応する学習の充実

1人1台タブレットP Cで授業動画を活用して学習のヒントを得たり、クラウド上にある学習コンテンツで一人一人に応じた学習を進めることができます。また、発達・特性に応じた学びを進めたり、教科書のQ Rコードを読み取り、教材を活用して学習効果を高めたりすることができるようになります。



高知市教育委員会は、児童生徒一人一人に学習用としてタブレットP Cを整備しました。

- ◆ タブレットP Cは、学年が上がっても校内で同じものを使って使用することになります。
- ◆ 非常時等、状況によって家庭に持ち帰る場合があります。その場合は、保護者等による申込が必要です。
- ◆ 故意又は重大な過失により破損させた場合などは、修繕費を負担していただきます。

1人1台タブレットP Cについて

1 1人1台タブレットP Cの概要

NEC Chromebook Y2 (Wi-Fiモデル)

OS	Chrome OS
ディスプレイ	11.6型タッチパネル
バッテリー	駆動時間約11.2時間
質量	約1.276kg

高知市の1人1台タブレットP Cでは各種の設定によりセキュリティを高め、クラウド上で安全なサービス（アプリ）を利用したデータ管理を行います。児童生徒が端末を適切に使用できるようにするとともに、データを安全に守りプライバシーに配慮した利用ができるようにします。

2 セキュリティへの配慮

フィルタリング	インターネット上の有害な情報を遮断し、教育に不適切と判断されるサイトへのアクセスをブロックします。
PCウイルス対策	サンドボックスにより万一のPCウイルス等の攻撃が他に影響しない構造になっています。
データの扱い	児童生徒の学習履歴・学習成果物・ログイン日時等のデータは暗号化され第三者機関により認証を受けている安全なクラウド上で管理されます。これらのデータは学校、高知県・高知市教育委員会及びGoogle社が安全管理上、必要に応じて確認することがあります。クラウド環境は、その利用を含め「組織内部」として整理され、「組織外部への情報資産持ち出し」や「情報の外部送信」にあたるものではありません（文部科学省・教育情報セキュリティポリシーに関するガイドライン）。
アカウントの扱い	Google社から児童生徒一人一人にID及びパスワードが割り振られ、安全かつ適切に管理されます。

3 健康への配慮

学習の場面ではタブレットP CをはじめとするICT機器を利用する機会が増えるため、明るさや使用場面に応じた適切な姿勢、利用時間等、健康に留意した使い方を随時指導していきます。

4 情報モラルへの配慮

自分や他人の人権を守るとともにプライバシーを守ることや自分のアカウント情報、著作権を守ることなど、児童生徒の発達段階に応じた情報モラルやルールについて、適切に指導していきます。



高知市立学校では、社会に出てからも学校で学んだことを生かせるよう、教育にICTを活用しながら3つの力をバランスよく育てていきます。

高知市のGIGAスクール構想の推進にご理解とご協力をくださいますようお願いいたします。